Victor

ポータブルオーディオシステム

型名 RA-P10-W

お買い上げありがとうございます。

⚠ご使用の前に

この説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

LVT1634-018B [DOM]

0906NSMCREBET

保証書とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書

持込修理

型名	RA-P10-W	製造番号
お客様 お名前	ふりがな 様	
お客様 ご住所	□□□-□□□□ 電話（　）　－	
お買い上げ年月日 年　月　日	保証期間 お買い上げ日から 本体 1年間	
お買い上げ店	住所・店名・電話	

お客様へのお願い：

1. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認出来る書類（シールやレシート等）の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
2. ご贈答品等で、本書記載のお買い上げ販売店に修理がご依頼になれない場合は、別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧のうえ、最寄りのサービス窓口にお申し出、ご相談ください。
3. ご転移の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

保証書	補修用性能部品の最低保有期間
所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。 保証期間はお買い上げの日より1年間です。	製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター
別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください。	フリーダイヤル 0120−2828−17 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は 電話（045)450-8950 FAX（045)450-2275 〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取扱いについてご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ビクターホームページ　http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社

〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、およびその後の点検サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。
本書は、本書記載内容で、無料修理または本体部の交換を行なうことをお約束するものです。
保証対象はハードウエアのみでソフトウエアは含みません。
本製品使用時に利用されるパソコン、ハードウエア、その他関連システムなどに起因する互換性の問題は保証の範囲に入りません。
この製品を使用したため、または使用できなかったためにいかなる損害が発生しても保証の範囲に入りません。
何らかの理由により、修理または該当製品と同等の製品に交換できない場合、お客様のご希望を確認の上、その後継機種との交換を持ってこれに換える場合があります。

1. 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理または本体部の交換をさせていただきます。その際弊社の判断で再生部品を用いる場合があります。修理に出す前に、メモリ内のデータはお客様にてバックアップをしてください。また、本製品およびパソコンの不具合、誤使用によりデータが破損または消去された場合、データ内容およびそれに伴う一切の補償はできません。
   商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または別紙「ビクターサービス窓口案内」をご覧のうえ、最寄のサービス窓口にご相談ください。
3. 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
   （1） 本書のご提示がない場合。
   （2） 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合。
   （3） ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
   （4） お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
   （5） 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定以外の使用電源（電圧・周波数）による故障および損傷。
   （6） 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
   （7） 一般家庭用以外（例えば業務用等への長時間使用および車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
   （8） 消耗品（電池など）の消耗。
   （9） 持込み修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行なった場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
   （10） 不注意、許可なしに行なった修正 / 改造、あるいは事前承諾を得ずに付加した部品またはインストールしたソフトウエア、ファームウエアが原因となって損傷が発生した場合。
4. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって日本ビクター㈱およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
   保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別紙のビクターサービス窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

困ったときは

故障かな？と思ったら、サービス窓口にご相談になる前に、下記の項目をチェックしてみてください。

こんなときは	次の点を確認してください
電源がはいらない。	• AC アダプターは正しく接続されていますか。正しく接続してください。 • 電池が消耗していませんか。新品の電池に交換してください。
動作しなくなった。	「RESET」ボタンを押してから、AC アダプターを外し接続し直してください。また、電池で使用している場合は単3電池を一度ぬき入れ直してください。
iPod がセットできない。	• お使いの iPod に合ったアタッチメントを使用していますか。「●iPod 対応表」で適切なアタッチメントを確認してください。 • アタッチメントが本機に正しく装着されていますか。正しく装着しなおしてください。
iPod が操作できない。	• iPod と本機のコネクター端子が正しく接続されていますか。 • iPod が正しく動作しますか。本機に接続せずに、iPod の動作を確認してみてください。
iPod が充電できない。	• iPod と本機のコネクター端子が正しく接続されていますか。 • AC アダプターを接続していますか。AC アダプターのプラグは奥まで挿し込まれていますか。電池では充電できません。 • 第 3 世代 iPod の場合、「CHARGING SWITCH」を「FIREWIRE」に切り換えます。(→「iPod の充電」)
FM ラジオのノイズがひどい。	• ワイヤーアンテナを伸ばしてありますか。
リモコンが働かない。	• 電池が消耗していませんか。新品の電池に交換してください。 • 本機とリモコンの距離を近づけてください。

● 本体のリセット

動作や表示の問題が解決しないときは、本体をリセットしてみてください。
本体の電源はオンにしておきます。本体背面にある「リセット」ボタンを押し、AC アダプターをコンセントから外します。しばらくしてから AC アダプターを接続し直します。

- リセットボタンを押すときは、時計用のリチウム電池が入っている状態で行ってください。
- 「リセット」ボタンを押すときは、先の細いもの（ピンやまっすぐに伸ばしたペーパークリップなど）を利用してください。
- 時計設定もリセットされますので設定し直してください。

アンケート・ユーザー登録

このたびは、ビクター商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。今後のよりよい商品の開発に反映させるために、アンケートおよびユーザー登録にご協力をお願いいたします。

● 下記アドレスのホームページより、ご回答ください。
http://www.victor.co.jp/reg/audio/

安全上のご注意 ―はじめにお読みください―

⚠ 警告　この表示の注意文を守らないと人が死亡、または重傷を負う可能性がある内容です。

⚠ 注意　この表示の注意文を守らないと人が傷害を負う、または物的損害が生じる可能性がある内容です。

絵表示について

⚠ 注意・警告が必要な事項（図中に具体的な注意内容）

⊘ 禁止されている事項（図中に具体的な禁止内容）

❗ 実行して頂きたい事項（図中に具体的な実行内容）

⚠ 警告

電源コードを傷つけない。
- 加工したり、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、熱器具に近づけるなどしないでください。

表示された電源電圧（交流 100 ボルトまたは直流 9 ボルト）で使用する。
- 表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。本機を使用できるのは日本国内のみです。
  This set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

雷が鳴り出したら、アンテナや電源プラグに触れない。
- 感電の原因になります。

風呂場やシャワー室では使用しない。
- 火災や感電の原因になります。

分解や改造をしない。
- 火災や感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因になります。

電源プラグは定期的に清掃する。
- 電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりがたまると火災の原因になります。定期的に電源プラグを抜き、ゴミやほこりを乾いた布で取ってください。

電源プラグが容易に抜き挿しできる空間を設ける。
- 本機は電源プラグの抜き挿しで、主電源が「入」/「切」します。本機を設置するときはできるだけコンセントの近くに設置してください。

万一こんな時は

- 煙が出たり異臭がするとき
- 落下などにより壊れたとき
- 内部に水や異物が入ったとき

そのまま使用すると火災や感電の原因になります

電源スイッチを「■切」にする／電源プラグを抜く

販売店に修理を依頼してください

⚠ 注意

次のような場所には置かない。
- 暖房器具の近くや直射日光の当たる所などの高温になる所。
- 調理台や加湿器のそばなど、煙や湯気が当たる所。

電源プラグはコードの部分を持って抜かない。
- コードの損傷による火災や感電の原因になります。

電池の取り扱いに注意する。
電池の取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。次のことに注意してください。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 電池を加熱・分解しない。
- 火や水の中に入れない。
- 乾電池は充電しない。
- 電池のプラス⊕とマイナス⊖を間違えない、ショートさせない。
- 一度使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使用しない。
- 長期間使わないときは、電池を取り出しておく。
- 交流１００ボルト電源で使うときは、電池を取り出しておく。もし、電池が液もれをしてしまったときは、電池ケースについた液をよくふきとってください。万一、もれた液体が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
- 感電の原因になります。

移動するときは、電源プラグを抜く。
- コードの損傷による火災や火傷の原因になります。

長期間使用しないときや、お手入れをするときは、電源プラグを抜く。
- 感電の原因になります。
- 電源スイッチが「■切」でも本機には電気が流れています。

はじめから音量を上げすぎない。
- 突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴力障害の原因となることがあります。

欧州連合のリサイクルマークです。

使用上のご注意

本機の使用環境温度は、5℃ ～ 35℃です。この範囲外の温度で使用すると、正しく動作しなかったり故障の原因となることがあります。

● 本体の掃除

パネル操作面が汚れたら柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布に付けてふき、あとからからぶきしてください。

ご注意
シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げをいためることがあります。

- ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さな音でも周囲によく通るものです。窓を閉めるなどお互いに気を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

音のエチケット

● 電池について

ご注意
- 付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- 乾電池は、「安全上のご注意」をお読みの上、正しく取り扱ってください。

• 電池の交換時期（目安）は…
本体用の電池が消耗すると、ディスプレイに「---」が表示され音量レベルが 8 より上がらなくなります。
リモコンの電池が消耗すると、リモコン操作のできる距離が短くなったり、動作が不安定になります。
このようなときは、新しい電池と交換してください。

使用済みのリチウム電池は、絶縁テープなどを張って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

● AC アダプターについて

ご注意
故障や火災の原因になるため、
- 本機に付属の AC アダプター以外は絶対に使用しないでください。
- 付属の AC アダプターを他の機器で絶対に使用しないでください。

仕様

型名	RA-P10	
形式	ポータブルオーディオシステム	
アンプ	実用最大出力	4W + 4W 1kHz 10% THD, 6 Ω
	AUX 入力	入力感度　250 mV / 入力インピーダンス　47 k Ω
FM チューナー	受信周波数	76.0MHz - 108.0MHz
	プリセット局数	20
スピーカー	3.5cm コーンスピーカー × 2	
入力端子	DC IN (AC アダプター入力)	
	AUX IN（ミニジャック)	
電源	DC9V ⎓ 1.5A (外部電源入力)	
	DC9V ⎓ (単 3 形 x6)	
	DC3V ⎓ (CR2025 時計用)	
AC アダプター	入力 : AC 100-240V ∿ , 50/60Hz	
	出力 : DC 9V ⎓ 1.5A	
電池持続時間	約 2 時間（JEITA, iPod 再生時， 単 3 形アルカリ電池使用時）	
最大外形寸法	幅 331mm ×高さ 71mm ×奥行 98mm（突起部を含まず）	
質量	0.7kg (乾電池を含まず)	
付属品	● 付属品参照	

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- JEITA は、電子情報技術産業協会の規格による数値です。

リモコン

- リモコン受光部に向けて操作してください。
- 操作できる距離はリモコン受光部から約 7m です。斜めから操作すると短くなります。

1. SOURCE ボタン
   押すごとに音源 (ソース) を切り換えます。
   iPod → FM → AUX
2. FM MODE ボタン
   FM ラジオのステレオ / モノラルを切り換えます。
3. MUTING(消音) ボタン
   一時的に音を消します。
   もう一度押すと元に戻ります。
4. PRESET +/- ボタン
   FM ラジオの登録してある放送局 (P01 ～ P20) を選びます。
5. iPod▶/II ボタン
   iPod を再生 / 一時停止します。
6. ☼ボタン
   バックライトの点灯 / 消灯を切り換えます。
7. |◀◀/▶▶| ボタン
   iPod の曲送り / 曲戻しをします。
   FM ラジオの周波数を上げ / 下げします。
8. VOLUME +/- ボタン
   音量レベルを 00 から最大 20 まで調節できます。

はじめに

● 付属品

ご使用前に付属品をご確認ください。

- リモコン
- AC アダプター
- アタッチメント (6 種類)
- ラバーパット
  (A タイプ× 2、B タイプ× 2)
- リチウム電池 CR2025(× 2)
  1 つはリモコンの中に装着してあります。

● リモコンの準備

- 最初にご使用になるときは、絶縁シートを抜いてください。

絶縁シート

(表面)

- 電池を交換するときは極性 (+ と -) を正しく合わせてください。

リチウム電池 CR2025

(裏面)

● 本体の準備

◆ 本体用の電池の入れ方

電池カバーを開け、左右で合計 6 本の電池を入れます。極性 (+ と -) を正しく合わせてください。
- 電池を入れなくてもＡＣアダプターを接続すれば動作します。

ツメを押してカバーを開きます。

単 3 電池

矢印の順にカバーを閉めます。

◆ 時計用の電池の入れ方

極性 (+ と -) を正しく合わせてください。

ツメを押して開きます。

リチウム電池 CR2025 (付属品)

矢印の順にカバーを閉めます。

◆ AC アダプターの接続

家庭用コンセント AC100V、50Hz/60Hz

AC アダプター：AA-R9027（付属品）

基本操作

押す	機能
SNOOZE/LIGHT	• 電源がオフのとき、ディスプレイが 5 秒間点灯します。 • スヌーズ機能。アラームが鳴っているとき、アラーム音を一時停止します。 (→「アラーム音を止める」)

押す	機能
℃/℉	温度表示を摂氏 / 華氏に切り換えます。

● 電源を入れる / 切る

押す	機能
⏻/I	電源のオン / オフをします。

・音量レベルが 15 以上で電源を切ると、次に電源を入れたとき自動で 14 になります。

● 音量を調節する

押す	機能
VOLUME ⊖ ⊕	音量レベルを 00 から最大 20 まで調節できます。 － : 音量を下げます。 ＋ : 音量を上げます。

押す	機能
FM mode/☼	• バックライトを消すことができます。消灯 (または点灯) するまで押しつづけます。 • FM ラジオのときはステレオ / モノラルを切り換えます。
►►I I◄◄ II►	iPod や FM ラジオの操作を行います。 (→「iPod を聞く」、「FM ラジオを聞く」)

● 音源 (ソース) を切り換える

押す	機能
SOURCE	押すごとに音源 (ソース) を切り換えます。 iPod → FM → AUX

● ディスプレイ

音源 (ソース) 表示	iPod/ FM/ AUX (ミューティングのときは点滅)
音量調節をするとき	00 ～ 20
FM ラジオを選んでいるとき	76.0 ～ 108.0MHz(周波数)/ P01 ～ P20(チャンネル)
音源に iPod を選び、アラームを TIMER PLAY にしたとき	iPod (ゆっくり点滅)
音源に FM ラジオを選び、アラームを TIMER PLAY にしたとき	76.0 ～ 108.0MHz ⇔ P01 ～ P20
電池残量が少なくなったとき	―――
AUX でアラームを TIMER PLAY にしたとき	Err

◆ アイコン説明

ALARM 消灯 : 現在時刻 / 点灯 : アラーム時刻

((( ))) 消灯 : アラームオフ / 点灯 : アラームオン / 点滅 :「TIMER PLAY」動作中

Zᶻ スヌーズ中 (アラームを一時停止している間)、点滅します。

STEREO FM ステレオ放送を受信すると「STEREO」が表示されます。

MONO モノラルに切り換えたとき「MONO」と表示されます。(→「FM ラジオを聞く」)

： 点滅 : 現在時刻表示 / 点灯 : その他の時計表示

時刻の設定 / アラームの使い方

切り換える / 押す	機能
ALARM (OFF / BUZZER / TIMER PLAY)	アラームのオン / オフ を切り換えます。 OFF: アラーム (BUZZER/ TIMER PLAY) をオフにします。 BUZZER: アラームオン (ブザー音) TIMER PLAY: アラームオン (iPod/FM ラジオ)
SET	• 現在時刻とアラーム時刻を切り換えます。 • 長押しした場合、現在時刻 / アラーム時刻の設定に入ります。
DOWN UP	時刻設定の数値を変更します。

日付・時刻を合わせる

1 「SET」ボタンで現在時刻に切り換えます。
2 「SET」ボタンを長押しします。⇒年の表示が点滅します。
3 点滅中の各項目を「DOWN」/「UP」ボタンで設定します。
4 「SET」ボタンを押します。
• 「SET」ボタンを押すと、以下の順で点滅する項目が切り換わります。

年 → 月 → 日 →12/24 時間制 → 時 → 分 → 時刻表示

• 分から時刻表示に切り換わったとき、時刻が確定します。
• 電源がオン / オフどちらでも設定できます。
• 設定し直すときは、手順 1 からやり直します。

アラームを設定する (ALARM-BUZZER)

1 「SET」ボタンでアラーム時刻に切り換えます。⇒「ALARM」アイコンが表示されます。
2 「SET」ボタンを長押しします。⇒時の表示が点滅します。
3 点滅中の各項目を「DOWN」/「UP」ボタンで設定します。
• 「SET」ボタンを押すと、以下の順で点滅する項目が切り換わります。

時 → 分 →TIMER PLAY 時間 (10 ～ 30)→ 時刻表示

• 「TIMER PLAY」時間の設定にかかわらず、ブザー音は 3 分間鳴ります。

4 「ALARM」スイッチを「BUZZER」に切り換えます。
• 設定した時刻を確認するには、「SET」ボタンを押しアラーム時刻に表示を切り換えます。

iPod や FM ラジオをアラーム音に設定する (ALARM-TIMER PLAY)

1 アラーム時刻を設定します。
(→「アラームを設定する (ALARM-BUZZER)」手順 1 ～ 3)

時 → 分 →TIMER PLAY time (10 ～ 30)→ 時刻表示

• 「TIMER PLAY time (10 ～ 30)」はタイマーのオンからオフまでの時間です。10 ～ 30 分の間で設定できます。
2 本機の電源を入れます。
3 iPod または FM ラジオが聞こえることを確認します。
• 適切な音量を設定します。
4 「ALARM」スイッチを「TIMER PLAY」に切り換えます。
ディスプレイに選んだ音源 (ソース) が点滅します。

ご注意
• 音源 (ソース) に「AUX」を選ぶことはできません。「iPod」または「FM」を選んでください。
• 本機の電源をオフにすると、TIMER PLAY は動作しません。

アラーム音を止める

◆ アラームを一時停止する (スヌーズ機能)

「ALARM-BUZZER」、「ALARM-TIMER PLAY」どちらに設定した場合でも、アラームが鳴っているときに、「SNOOZE/LIGHT」ボタンを押します。アラームは一時的に止まりますが、5 分後に再び鳴りはじめます。「ALARM-BUZZER」の場合は 10 回まで繰り返すことができます。

◆ アラームを止める (BUZZER/ TIMER PLAY)

「ALARM」スイッチを「OFF」に切り換えます。

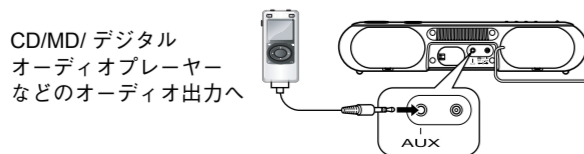
外部機器を聞く

外部機器を接続する

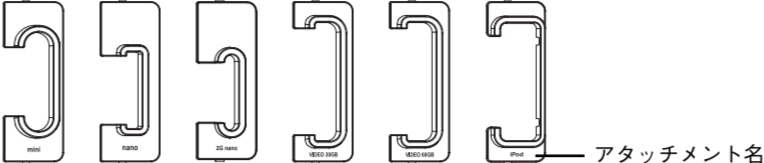
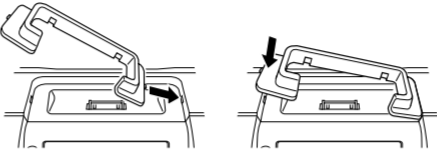
本機背面の AUX ジャックにオーディオケーブル (別売り) で外部機器を接続します。
• 外部機器を接続したり外すときはボリュームを最小にしてください。

CD/MD/ デジタルオーディオプレーヤーなどのオーディオ出力へ

外部機器を聞く

1 本機の電源を入れます。
2 「SOURCE」ボタンで「AUX」を選びます。
3 外部機器を再生します。
4 音量を調節します。

iPod を聞く

iPod を本機にセットする

1 お使いの iPod に合ったアタッチメントを選びます。(→「●iPod 対応表」)

2 アタッチメントのツメと本機の穴を合わせ、アタッチメントを本機にはめ込みます。

3 iPod を本機の iPod 用コネクター端子に接続します。
• お買い上げ時はコネクター端子にカバーが付いています。ご使用時には外してください。
• iPod を接続したり外すときはボリュームを最小にしてください。
• iPod は奥までしっかりと挿してください。
• iPod の電源を切るときは本機の電源がオフになっていることを確かめてください。

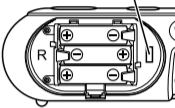
iPod を聞く

1 本機に iPod をセットします。
2 本機の電源を入れます。
3 「SOURCE」ボタンで「iPod」を選びます。
• 音源 (ソース) に iPod を選ぶと自動で再生が始まります。

押す		機能
本体	リモコン	
►/II	iPod ►/II	再生 / 一時停止 長押しした場合、iPod はスリープモードになります。
►►I	►►I	曲送り / 早送り (長押し)
I◄◄	I◄◄	曲戻し、再生中の曲の頭出し / 早戻し (長押し)

iPod の充電

本機にセットした iPod は、本機の電源が入っている間、充電することができます。
• AC アダプターを接続してください。本機の供給電源が電池の場合は iPod を充電できません。
• どの音源 (ソース) を選んでいても充電されます。
• 充電時間については iPod の取扱説明書をお読みください。
• 本体の背面にある電池ケース内に「CHARGING SWITCH」があります。
第 3 世代 iPod 10GB/15GB/20GB/30GB/40GB は「FIREWIRE」に切り換えてください。
その他のモデルは「USB」、「FIREWIRE」どちらでも充電できます。

CHARGING SWITCH

● iPod 対応表

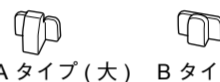
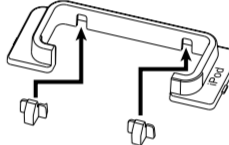
iPod モデル	iPod mini 第 1 世代 4GB iPod mini 第 2 世代 4GB/6GB	iPod nano 1GB/2GB/4GB	iPod nano 第 2 世代 2GB/4GB/8GB	第 5 世代 iPod video 30GB	第 5 世代 iPod video 60GB/80GB
アタッチメント名	mini	nano	2G nano	VIDEO 30GB	VIDEO 60GB

iPod モデル	第 3 世代 iPod 10GB/15GB/20GB 第 4 世代 iPod 20GB 第 4 世代 iPod photo 20GB/30GB	第 3 世代 iPod 30GB/40GB 第 4 世代 iPod 40GB 第 4 世代 iPod photo 40GB/60GB
ラバーパッド	A タイプ (大)	B タイプ (小)
アタッチメント名	iPod 上欄のラバーパッドと組み合わせます。 お使いの iPod に合ったラバーパッドを取り付けてください。	

• 必ずお使いの iPod に適切なアタッチメントを取り付けてください。

● ラバーパッドの取り付けかた

ラバーパッドは A タイプ (大) と B タイプ (小) の 2 種類があります。
お使いの iPod に合わせて選んでください。

A タイプ (大)　B タイプ (小)

ラバーパッドをアタッチメントの溝に差し込みます。

● iPod に関する注意事項

• 本機を移動するときは、iPod を本機から外しておいてください。落としたり、本体のコネクタ部分が故障する原因になります。
• 本体のコネクタ部分に直接さわったり、物を当てたりしないでください。破損の原因になります。
• iPod のソフトウェアのバージョンが古いときは正常に動作しない場合があります。そのようなときは、iPod のソフトウェアのバージョンアップを行ってください。
<http://www.apple.com/jp/>
• iPod は米国およびその他の国で登録されている Apple Computer,Inc. の商標です。
• 本機の故障または、不具合等により再生において利用の機会を逸したために発生した損害等の補償については、ご容赦ください。
大切なデータはパソコンなどにバックアップを取っておくことをお勧めします。
• iPod のイコライザーを設定していると、録音レベルが高い音を再生したときに音がひずむ可能性があります。iPod のイコライザー設定はオフにすることをお勧めします。iPod の操作については iPod の取扱説明書をお読みください。

FM ラジオを聞く

押す		機能
本体	リモコン	
FM MODE/☼	FM MODE	FM 放送のステレオ / モノラルを切り換えます。 • FM ステレオ放送の雑音が多いときは、モノラル受信に切り換えると雑音が軽減されます。ステレオ受信に戻すときは、もう一度を押します。 • ステレオを選んでも、FM ステレオ放送されていないときはモノラル音声になります。
►/II	—	• チャンネル表示 / 周波数表示を切り換えます。チャンネル表示は約 5 秒たつと周波数表示に自動で切り換わります。 FM 80.0 MHz（周波数表示）　FM P01（チャンネル表示） • 長押しした場合、チャンネル登録できます。
►►I I◄◄	PRESET ＋/－	チャンネル P01 ～ P20 を切り換えます。 (本体ボタンはチャンネル表示の場合です。)
►►I I◄◄	►►I I◄◄	周波数を上げ / 下げします。 (本体ボタンは周波数表示の場合です。) • 長押しした場合、オート選局し放送局を受信するととまります。選局中にもう一度押すとまります。

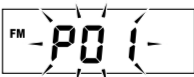
FM ラジオを聞く

本体背面のワイヤーアンテナを伸ばしてお使いください。

1 本機の電源を入れます。
2 「SOURCE」ボタンで「FM」を選びます。
3 「►►I」/「I◄◄」ボタンをで選局します。

放送局をチャンネル登録する (プリセット)

1 「SOURCE」ボタンで「FM」を選び、「►/II」ボタンでチャンネル表示に切り換えます。
2 「►►I」/「I◄◄」ボタンで、登録先のチャンネル番号 (P01 ～ P20) を選びます。
3 チャンネル表示中に「►/II」ボタンを長押しします。⇒チャンネル番号が点滅します。

FM P01

4 「►►I」/「I◄◄」ボタンで、登録したい放送局の周波数 (76.0MHz ～ 108.0MHz) を選びます。
5 「►/II」ボタンを押します。⇒選んだ周波数が登録されます。

• 登録を確認するには、登録したチャンネル番号 (P01 ～ P20) を選び、「►/II」ボタンで周波数表示に切り換えます。